

■01. 招待講演（構造系部門）：オンライン

6月24日（土）10：30～12：00

歴史的な建物とまちなみの保全を考える

宮城県沖地震、東日本大震災、福島県沖の地震と岩手・宮城・福島の都市・建造物は繰り返しの地震被害を受けている。こうした災害は過去に経験したことのないレベルで起こり、対応を難しくしている。本講演では、都市の歴史や文化を伝える上で重要な役割を担う歴史的な建物に着目し、これまで数多くの歴史的な建物の調査を行ってきた研究者に被災の内容と復興の状況を報告いただくと同時に、そこに内在する様々な課題について考えを深める機会としたい。

講師：西澤英和（関西大学名誉教授）



妙喜庵待庵の振動実験

■02. 招待講演（計画系部門）：オンライン

6月24日（土）13：00～14：30

20世紀の枠組で21世紀の希望は実装可能か？

少子高齢化が本格化し、社会変革は待たなしの状況になっている。同時に情報技術の発達とその恩恵を受けたグローバル化の進展で、様々な可能性が視野に入っている。一方、これら両極の調停が期待されている我々が、現場で使える枠組みの過半は20世紀後半に整えられたもので、使い勝手にはかなり不具合がある。本講演では、主に発注側に焦点を当てて、未来に資する環境を実現する難しさを明らかにするとともに、これらの克服に立ち向かった幾つかの試みを紹介し、我々が今、成すべきことを展望していきたい。

講師：小野田泰明（東北大学教授・前日本建築学会副会長・前建築計画委員会委員長）



© せんだいメディアテーク

■03. 見学会：オンライン

6月24日（土）15：00～17：00

地方都市における文化施設の実践 ～八戸市美術館の取り組み～

近年の地方都市における文化施設には、その主たる用途の他に地域の拠点としての役割が求められる。それは中心市街地の活性化や賑わい交流の場などその期待は大きい。

みちのくの風では、八戸市美術館の題材に設計者である浅子佳英氏と運営に関わる佐藤慎也氏を招いてその取り組みについてご紹介いただき、地域を考える機会としたい。

※見学については事前に撮影した映像と画像を用いて解説をして頂く予定です。

講師：浅子佳英（建築家・PRINT&BUILD）

佐藤慎也（日本大学教授・八戸市美術館館長）



撮影 阿野太一

申込 URL: <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=683723>

申込締切: 2023年6月17日（土）

参加費: 無料（会員・会員外問わず）

定員: 70名（定員に達した次第で締切とします）

問合せ: 日本建築学会東北支部事務局 TEL: 022-265-3404 E-mail: aij-tohoku@mth.biglobe.ne.jp

